



平成27年9月1日
公益財団法人 日韓文化交流基金

1. 事業および企画競争公募趣旨

(1) 事業趣旨

当基金は、平成元年度より日韓両政府が策定した「日韓学術文化青少年交流事業」の委託を外務省より受け、右事業を実施しております。本事業は、世界的視野に立った新しい日韓の友好親善協力関係を構築するため、国民的基盤に立脚した両国間の幅広い交流を通じて両国民間の相互理解と信頼関係を一層醸成していくことが重要であるとの視点から、日韓両国政府が協調し、支援していくべき交流事業として策定され、この度は「JENESYS2015」の一環として実施されます。

「JENESYS2015(対日理解促進交流プログラム)」

日本とアジア大洋州、北米、欧州、中南米の各国・地域との間で、将来、各界にて活躍が期待される優秀な人材を招へい・派遣するものです。人的交流を通じ、我が国の政治、社会、歴史及び外交政策に関する理解促進を図るとともに、親日派・知日派を発掘することで、我が国の外交基盤を拡充し、さらに、被招へい者・被派遣者に日本の外交姿勢や日本の魅力等を積極的に発信せしめ、国際社会における対日イメージ向上や日本への持続的な関心の増進に寄与することを目的としています。

(2) 企画競争公募趣旨

この度、平成27年度 日本教員訪問団（第1団・第2団）に関し、各種手配について委託するため企画競争公募を行います。本事業の企画競争に参加を希望する旅行代理店は、上記趣旨を踏まえ、担当までご連絡の上、企画見積書等を提出してください。

2. 実施概要

- (1) 主催：公益財団法人日韓文化交流基金、
大韓民国教育部国立国際教育院

(2) 日程及び内容

① 実施期間

	期間
第1団、第2団	11月17日(火)～11月26日(木)

② 日程内容

研 修 案	
渡航前日 11/16 (月)	事前説明会
1日目(火)	出発(羽田空港利用予定)、ソウル市内見学
2日目(水)	特別講義、歓迎昼食会、ソウル市内見学
3日目(木)	学校訪問、自由研修
4日目(金)	学校訪問、ソウル市内見学
5日目(土)	ホームステイ実施地域へ移動、ホームステイ
6日目(日)	ホームステイ
7日目(月)	学校訪問、地方見学
8日目(火)	地方見学
9日目(水)	地方見学
10日目(木)	帰国(成田空港利用予定)

* 韓国国内での日程内容は韓国側事務局が企画立案、実施するため、手配は不要です。

(3) 実施体制

日韓文化交流基金	研修計画の立案、韓国側主催団体との連絡調整、旅行代理店との連携
旅行代理店	研修に必要な各種手配および情報の提供

(4) 研修団1団(17名)あたりの構成

引率	1名	当基金職員
団員	16名	小学校・中学校・高校・特別支援学校教員

3. 提出書類および期限

(1) 提出方法

ご関心のおありの旅行代理店は、下記担当者まで電話・メールにてご連絡ください。追って、『手配業務見積条件書』や提出に必要な所定の書式などを送信いたします。

(2) 提出書類 *各2部提出のこと

見積書	[書式1] (エクセルファイル)
手配状況確認書	[書式2] (エクセルファイル)
危機管理体制について	[書式自由] *研修中(旅行代理店の手配の範囲)、万が一、事故等が発生した場合の緊急対応、緊急連絡体制を明示した資料。
その他	当基金事業の取り扱い実績のない旅行代理店の場合、 ①会社概要、②政府事業取り扱い実績を示す資料等

* 指定書式は行を増やすなど形式を変えないようにお願いいたします。

(3) 提出期限および場所

期限	平成27年9月16日(水) 正午必着
場所	公益財団法人 日韓文化交流基金 〒105-0001 港区虎ノ門5-12-1 虎ノ門ワイコービル4階

* 提出方法は郵送または持参とし、書式1, 2については、電子ファイルを電子メールでも期限内必着にて別途送付願います。上記期限を過ぎたものは無効といたします。

4. 審査方法

提出された見積書等を内容、類似業務の実績・経験及び能力、見積額の妥当性等を総合的に判断します。

5. 競争公募結果通知

期日	平成27年9月29日(火) 迄に
方法	当基金ホームページ上で公表いたします。

6. その他

(1) 企画書の提出に伴う経費は申請団体の自己負担とします。

(2)提出された書類は本件審査の目的にのみ利用し、採否に関わらず返却しません。

(3)採否決定の経緯・理由についてはお答えできませんので、あらかじめご了承ください。

担当者連絡先

公益財団法人 日韓文化交流基金

日本教員訪問団担当

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 5-12-1 虎ノ門ワイコービル 4階

TEL : 03-5472-4323 FAX : 03-5472-4326

Mail:t-haken@jkcf.or.jp 担当：横山、清水